

## は じ め に

国勢調査は、国が行う最も大規模で基本的な統計調査であり、わが国の人口の状況を明らかにし、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的としています。大正9年の第1回調査以来ほぼ5年ごとに実施され、令和2年国勢調査は第21回目にあたり、実施100年の節目の調査となります。

本書は、令和2年国勢調査のうち、人口、世帯等について集計した「人口等基本集計」、人口の労働力状態等について集計した「就業状態等基本集計」、従業地・通学地による人口の基本的構成等について集計した「従業地・通学地による人口・就業状態等集計」をもとに、堺市に関する結果をまとめたものです。本書を各種施策の企画立案、あるいは産業、学術研究など各分野の参考資料として、広くご活用いただければ幸いです。

おわりに、国勢調査の実施に際しご協力をいただいた市民の皆様をはじめ、調査員、指導員及び関係機関の皆様に対し、深く感謝の意を表し、今後とも統計業務につきまして一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年2月

堺市市長公室政策企画部